

2026 年度 一次募集博士課程専門科目の出題意図

【入試種別】 博士課程（一次募集）

【問題 1】 医療薬学領域

【出題の意図・評価ポイント等】

高血圧症は最も患者数の多い慢性疾患の一つであり、薬剤師には病態、薬物治療、副作用管理に関する理解が求められる。本設問では、高血圧症の基本的知識に加え、合併症を考慮した薬剤選択や患者個別化医療の考え方を確認する。また、現在の治療上の課題を踏まえ、問題解決に向けた考察力や研究的視点を評価することを目的とする。

【問題 2】 薬学臨床領域

【出題の意図・評価ポイント等】

本問では、医学系研究を行う上で遵守すべき「倫理指針」と「臨床研究法」について、それぞれの目的、対象範囲、および具体的な運用における違いを正確に理解できているか、また、具体的な研究事例に応じて適切なルールを正しく切り分けて適用できる、実践的な判断力や論理的思考力を備えているかを確認する。

【問題 3】 生物・予防薬学領域

【出題の意図・評価ポイント等】

大学院で薬学を学ぶにあたって必要となる感染症に関する基礎知識や専門知識の修得状況を確認する。

【問題 4】 創薬化学領域

【出題の意図・評価ポイント等】

創薬化学領域においては、置換反応、脱離反応、付加反応などの基本的な有機反応に関する知識は、創薬研究を進める上で必須である。問 1 では、これらの基本反応を理解していることを前提に、反応生成物を答える問題を出題した。問 2 では、代表的な 2 種類の置換反応の特徴について問う問題とした。これらの内容は創薬化学の基礎学力として確実に習得しておく必要がある。